



道しるべ

医療の原点は思いやり

遺伝性乳がん卵巣がん症候群(HBOC)について



呼吸器乳腺外科部長 伊藤 靖

日本では毎年約9万人が乳がんを発症し、そのうち10%程度に遺伝が関係しています。BRCAは、両親から受け継ぐ遺伝子で、有害物質などで傷ついた様々な遺伝子を修復する蛋白質の設計図です。BRCAの異常で遺伝子が修復されにくくなると、乳がんや卵巣がんを発症しやすくなります(遺伝性乳がん卵巣がん症候群)。2018年から、一定の条件を満たせば、BRCA異常の関連が疑われる乳がんの方に健康保険でBRCA異常を調べる検査を行い、異常があればオラパリブという薬を使用できるようになりました。血縁のある方に乳がんまたは卵巣がんの方がいるなど、BRCA異常を心配される乳がん患者さんは、乳腺外科もしくはがん相談支援センターにご相談下さい。

遺伝性乳がん卵巣がん症候群の特徴



- 若年で乳がんを発症する
- トリプルネガティブ(エストロゲン受容体、プロゲステロン受容体をもっていない、HER2発現がないタイプ)の乳がんを発症する
- 両方の乳房にがんを発症する
- 片方の乳房に複数回乳がんを発症する
- 乳がんと卵巣がん(卵管がん、腹膜がんを含む)の両方を発症する
- 男性で乳がんを発症する
- 家系内にすい臓がんや前立腺がんになった人がいる
- 家系内に乳がんや卵巣がんになった人がいる

乳がん患者さんの治療と妊娠・出産について

乳がん看護認定看護師 太田 由美

日本では、男女ともおよそ2人に1人ががんと診断されており、女性では乳がんが最も多く診断されています。乳がんは他のがんに比べて30~40歳代の若い年齢層から発症しやすいため、そのライフイベントから様々な問題が起きてきます。乳がんには、手術療法、薬物療法、放射線療法などを組み合わせた治療が行われます。とくに、薬物療法は、若い患者さんの妊娠や出産に大きく影響することが分かっています。乳がん治療を行うことで、妊娠、出産の計画を考え直すことになり、患者さん自身だけでなく、夫やパートナーも悩むことがあります。現在は、薬物治療前に卵子や受精卵の凍結など生殖機能を残す選択肢もあります。



病院のかかり方にご理解とご協力をお願いします。

当院は、国(厚生労働省)の方針に基づき、かかりつけ医の先生が患者さんの体の状況や治療内容などを記載した紹介状により受診していただく仕組みとなっています。患者さんが安心して、スムーズに受診していただくために、ご理解とご協力をお願いします。

病気の おはなし

風邪は冬だけ流行するものか?



小児科部長 白井 眞美

かつて、インフルエンザは冬に流行する風邪ウイルスの代表でしたが、昨シーズンはB型がA型に先んじて流行し、A型に関しては暖かくなってからもだらだらと発生が続きました。また、小さな赤ちゃんや生まれつき心臓の病気があるこどもがかかると重症化するRSウイルスも冬に流行するウイルスですが、最近は暑い夏の時期から流行が始まっています。このような流行時期の変化は、近年の異常気象とも関連していると言われています。

予防接種のタイミングが難しいですが、それでも「予防接種で予防できるものは予防する」が原則。さらに、小さな赤ちゃんや免疫力が低下している方がいらっしゃる家庭では、手洗いやうがいも徹底し、風邪に負けない体づくりを心がけましょう。



RSウイルス感染症の主な症状

重症化のおそれがあるため、**6ヶ月未満の赤ちゃんは要注意!**

初期症状

- 発熱 ●くしゃみ
- せき、のどの痛み
- 鼻水



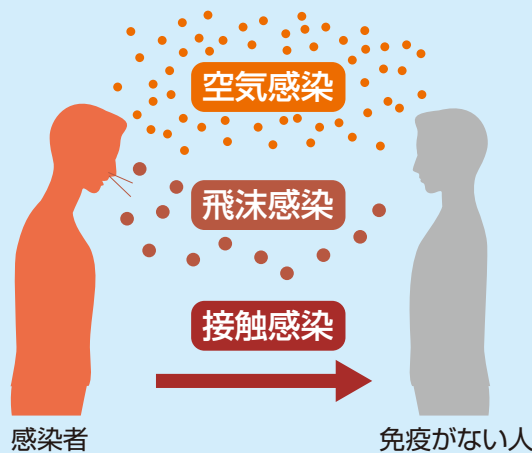
感染が重症化した場合

- 呼吸が浅い。呼吸数が1分間に60回近くなる
- たんがつかったり、ゼイゼイという呼吸が続く
- 発症後、数時間で急にぐったりする

重症化した場合、すぐに医療機関を受診すること

福島県立医大の細矢教授らの話を基に作成

予防接種で
予防できるものは
予防しましょう。



手洗い、うがいを
徹底しましょう。

食についての豆知識

免疫力UPに! 「ビタミンACE」

風邪が蔓延しやすい季節になりました。ウイルスに感染しても、免疫が正しく働けば発症や症状を抑えることができます。食生活では「1日3食しっかり食べる」ことで、体の機能を維持するために必要な栄養を、過不足なくとることが大切です。その上で、免疫力や抵抗力を高めるのに有用な栄養素を、食材でとりいれてみるのはいかがでしょうか。ビタミンACEとは抗酸化力の高いビタミンで、粘膜を健康に保ちウイルスの侵入を防止したり、免疫細胞の機能を高めたりするのに役立ちます。



バランスよく食べましょう

ビタミンA

皮膚や粘膜を強くして、ウイルスなどから体を守り、免疫力UP



カゼ

ビタミンC

体内に侵入したウイルスを攻撃し、免疫細胞の機能を高める



カゼ

ビタミンE

体の酸化を予防し、血流を良くする



ビタミン野菜たっぷり 【カレースープ】



Point

ビタミンA・C・Eは組み合わせることで相乗効果を発揮します。